

なるほどのじ



学校教育担当
キャラクター
甲斐善之助

西部教育局からのお役立ち情報

今月のトピック紹介版

6月号



単元到達度評価問題の活用 子供のつまずきを分析して指導のポイントを探る！

西部教育局では、「めあてーまとめ・振り返りのある授業」として、単元や1単位時間の授業において子供に付けるべき力を明確にし、逆思考で授業を構成することを御提案しています。西部地区小学校で取り組んでいる単元到達度評価問題においても、その効果的な活用方法として、問題を解くのに必要な力を事前に確認し、その力が全員に確実に身に付くように、適切なまとめや全員アウトプットの設定をしていただくことをおすすめしているところです。

本号では、事前に問題を確認する際に、「なぜ解けないのだろうか」という視点を持ち、つまずきの原因を分析して指導のポイントを探る方法についてお示ししています。単元到達度評価問題をもとにした授業改善の参考にしていただければと思います。

特別の教科 道徳の授業づくり ー「振り返り」から授業を構想する！ー

道徳科でも他教科と同様、「振り返り」から逆思考で授業を構想することが大切です。授業を構想する際には、「どのような振り返りが書ければねらいを達成したことになるのか」という授業後の具体の姿を、まず教師が明確にすることをおすすめします。本号では、道徳科の目標に示されている学習活動をもとにした振り返りの例をお示ししていますので、道徳科の授業づくりにお役立てください。

特別支援教育ほっと通信

学習指導要領の改訂により、特別支援学級に在籍している子供たちや通級による指導を受けている子供たちについては、個別の教育支援計画及び個別の指導計画の作成が義務付けられました。既に作成していただいていることと思いますが、特別支援学級等における諸帳簿の確認の際の参考にしてください。

単元到達度評価問題の活用 子供のつまづきを分析して指導のポイントを探る！

西部教育局
お役立ち情報
令和元年6月号

単元の学習に入る前に、単元到達度問題を解いてみると・・・。

到達率は50%
くらいかな？

大問3は解けない子
が多そうだな・・・。



計算問題はできるけど、
説明する問題が苦手な子
が多いから・・・。

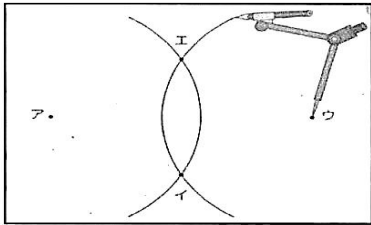
この気づきがスタートです！

何が原因で解けない
のでしょうか？



事前に「問題が解けない(解けそうにない)原因」を分析して、
指導のポイントを探ってみましょう！

下の図のように、点ア、点ウを中心とする同じ半径の
円をかき、交わった点をそれぞれ点イと点エとします。



(1) 4つの点、アイウエをつないでかいた四角形は
何という四角形ですか。(答え1点)

(答え)

(2) (1)の四角形ができるわけをせつ明しましょう。
(単元到達度評価問題 4年 6月より) (答え2点)



4つの点、アイウエを直線でつなぐと、
ひし形になることは分かると思うので
すが、その説明ができるだろうか・・・。

【ポイント①】
学習内容の系統性に注目！

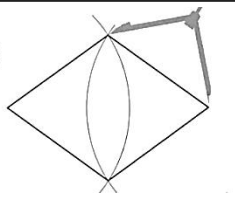
3年生では、コンパスで長さを調べる
学習を行っています。コンパスは単
に円をかくだけでなく、与えられた点
から等距離にある点を見付ける道具
でもあるということを、再度おさえる
必要がありますね。



□問題を解くための知識・技能が前学年まで
に身に付いているかどうかを確認する。

【ポイント②】適用題で算数用語を使った全員アウトプットを！

半径が等しい円を2つかき、交わった点と
中心を直線でつなぐと、ひし形ができます。
そのわけをかきましょう。
(啓林館4年上より)



教科書に類似問題があります。授業で
適用題として扱う際には、半径、交わる
点、辺、ひし形といった算数用語を使っ
てアウトプットすることができるようにし
ましょう。

- おさえるべき算数用語を
確認する。
- 全員が正しい説明を一人で
最初から最後まで言ったり
書いたりする場面を設定する。

2つの円の半径が等しいとい
うことは、交わった点とそれぞ
れの円の中心をつなぐ直線は、全
て同じ長さといえるね。



そうだね。つまり、辺
の長さが全て等しくな
るので、ひし形になる
んだね。

この2つを合わせた説明が一人でもできるようにすることが大切です！

3 答えが、 $4.8 \div 0.8$ の式で求められる問題を、下のアからエまでの中から
すべて選んで、その記号を書きましょう。(答え完答2点)

- ア 1mの重さが4.8kgの木のぼうがあります。
この木のぼう0.8mの重さは何kgですか。
- イ 0.8しでかべを4.8 全国の正答率は、40.1%でした。
このペンキ1Lでは アとエの2つを選択している割合が21.4%であり、エ
ウ 赤いテープの長さは 白を2つを選択することはできているものの、比較量を求めると
白テープの長さは 白テープの長さは ときは乗法ではなく除法を用いると捉え、アを選択してい
白テープの長さは 図や数直線などを用いて、数量の関係を的確に捉え、
エ 長さが4.8mのリボン 立式できるようにすることが大切です。
- 0.8mのリボンは何本できますか。

ポイント

指導のポイントを見付けるのが難しいと思われ
たら、ぜひ「単元到達度評価問題」の解答を御
覧いただき、吹き出しの中の解説を参考にし
てください。

☆付けるべき力を意識して授業に臨むために、
指導のポイントを年間指導計画に書き込む、
教科書にメモしたものを貼っておくなどの工夫
もおすすめです。



中学校では本年度から道徳科が全面実施されています。道徳科では、「考え・議論する」授業づくりが求められます。

【資料名】「裏庭のできごと」

【本時のねらい】 誠実な言動の大切さやよさに気付くことで、自ら判断し、誠実に実行しようとする心情を育てる。

ロールプレイを取り入れたおかげで、生徒たちはよく発言していたな。



でも、今日の授業で、本当に子供たちの考えが深まったと言えるのだろうか。

授業が終わった後の3人の振り返りから考えてみましょう。



【Aさん】ガラスを割った3人の中で、雄一だけが罪をかぶっていたのが許せません。こういう関係は本当の友だちとはいえません。

【Bさん】今日の学習で、自律の精神を重んじ、判断し、誠実に実行してその結果に責任をもつことが大切だと分かりました。

【Cさん】最後に健二も大輔も自分の過ちを認め、正直に話すことができたので、とてもよかったですと思いました。



Aさんは資料の読み取りで、Bさんは価値理解で終わってしまっています。Cさんは感想は書けていますが、自分ごととして捉えられていないのが残念ですね。

では、生徒がどんな振り返りを書けばねらいが達成できたと思定されますか？



目標に示されている学習活動をもとにして、振り返りの具体を想定してみましょう。

「特別の教科 道徳」の目標

第1章総則の第1の2に示す道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、①道徳的諸価値についての理解を基に、②自己を見つめ、③物事を広い視野から多面的・多角的に考え、④自己の人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。



道徳科の目標である道徳性を養うために設定された学習活動を、①～④の番号で示しています。



これをもとにして、授業後に生徒にどんな振り返りを書いてほしいかを具体的に考えて、ゴールイメージをつくってみよう。

【ゴールイメージ(振り返りの例)】

②私が健二の立場だったら、ガラスを壊したことは黙っていると思います。もう終わったことだし、時間が経ってしまっただけに言い出しにくいからです。③でも、ロールプレイで正直に言えた時のすっきりとした気持ちを体験して、やっぱり卑怯な自分のまま過ごすのは嫌だと思いました。さらに、罪悪感をもったまま接すると友だちとの関係も悪くなるという意見を聞いて、とても納得しました。①今日の学習で、善悪の判断をきちんとし、誠実に行動しないと、その結果に責任をもつことができないということが分かりました。④これからは、楽な方に流されないように、自分の判断に自信をもって行動できるようになりたいです。

振り返りの具体をもとに、発問や構成を考えてみましょう。



悩みながらも正直な行いをするのを決めたのはどうしてなのでしょう。



その場はよくても、後で分かったときに大変だと思ったからじゃないかな。



それ以上に、自分自身が許せなくてもやもやしたり、雄一と普通に話せなくなったりするからじゃないかな。

授業を構想する際には、まずはねらいを達成した生徒の具体的な姿を想定してみましょう。生徒がどのような思考をたどってその姿に到達するかを逆思考で考えることによって、より効果的な発問の設定が可能になります。



学習指導要領の改訂により、特別支援学級に在籍している子供たちや通級による指導を受けている子供たちについては、個別の教育支援計画及び個別の指導計画の作成が義務づけられました。以下の資料は、**特別支援学級が新設された際に、該当教育委員会にお渡ししているもの**です。必要なものはすでに整えられていると思いますが、再確認の際の参考にしてください。

作成されているか
御確認ください！

特別支援学級における諸帳簿等について

- 指導要録**
 > A様式かB様式かを確認してください。
 A様式: **当該学年の内容及び下学年適用**の場合
※下学年適用の場合…総合所見欄等にその旨を記載しておく。…適用した学年で評定をつける
 B様式: **知的障がい者を教育する特別支援学校の各教科の内容**を取り入れる場合
参照【特別支援学級担任のための手引き（青色） 平成22年3月 鳥取県教育委員会】P22～23
- 出席簿**
- 児童生徒名簿**
- 就学支援関係書類**
 市または西部町村就学支援委員会の審査資料
 保護者の承諾書
 市または西部町村就学支援委員会の審査結果
 市町村教育委員会の決定通知
 校内就学支援委員会の記録
（個別のファイルに綴じて、過去の記録がすぐに分かるようにしておくとうよい。）
- 個別の教育支援計画**
 > **必ず作成してください。**
・学校生活だけでなく家庭生活や地域での生活を含め、長期的な視点で幼児期から学校卒業後までの一貫した支援を行うために作成する。
- 自立活動の個別の指導計画**
 > **必ず作成してください。**
・自立活動の内容は、児童生徒個々の実態に合わせて設定するため、個別の指導計画も個別に作成する。
 ・年間指導計画に支援方法と評価の欄を追加し、記入していく形式でもよい。
- 各教科等の個別の指導計画**
 > **必ず作成してください。**
・年間指導計画に支援方法と評価の欄を追加し、記入していく形式でもよい。
- 各教科等の年間指導計画**
 > **必ず作成してください。**
 > **単元名のみ**の題材配当表とは異なります。
・児童生徒が履修している各教科、領域等のす
 ※自立活動の年間指導計画も必要です。
 【当該学年に準じた学習の場合や下学年適用の場合
 ・学習時期、単元名、目標、学習内容、評価規
 【知的障がい特別支援学校の教育課程を選択する場
 ・学習時期、単元名、目標（付けたい力）、学
 ※各教科等を合わせた指導の形態（生活単元学
 も、その年間指導計画が必要です。
 ※自立活動や各教科等を合わせた指導については
 立てにくい場合があります。まずは、1学期分あるいは前期分を立
 の様子が出てきてから、残りの計画を立てていく方法も有効です。
 >各教科で採択されている教科書名を記載してください。
1つのファイルに綴った後、インデックスを付けると活用しやすくなります。

一人の教育課程に「当該学年」「下学年」「知的代替」が混在する場合は、**A・B両様式が必要**になります。

知的代替

5・7ともに、これまでも作成していただいておりますが、**作成が義務づけられました！**

「作成の義務」の根拠は、「幼稚園教育要領第1章第5の1」、「小学校学習指導要領第1章第4の2（1）の工」「中学校学習指導要領 総則第1章第4の2（1）の工」に示されています。

再確認を！

「個別の教育支援計画」を踏まえて、「個別の指導計画」を充実していくという関係です！

【個別の教育支援計画】

- 長期的な視点に立って幼児期から学校卒業後までの一貫した支援を行うもの
- 家庭や福祉、医療、労働等の関係機関と連携して取り組むもの
- 学校が中心となって作成**するもの
- 2～3年を目安に作成

支援内容や評価等について、**本人・保護者との共通理解が重要！**

通級による指導を受けている児童生徒の計画作成については、**在籍学校と通級担当者との連携を密にし、児童生徒の在籍学校が作成**します。

【個別の指導計画】

- 教育課程を具現化したもの
- 学校等での指導における一人一人の指導目標や指導内容・方法等の明確化を図るもの
- 学校が責任をもって作成**するもの
- 1年ごとに作成

支援内容について、**保護者と共有**されることが大切！

